

東海経済レポート（2013年3月）

～東海地域の景気は、持ち直しの動きを強めている～

経済調査室（名古屋）

1. 足元の経済情勢

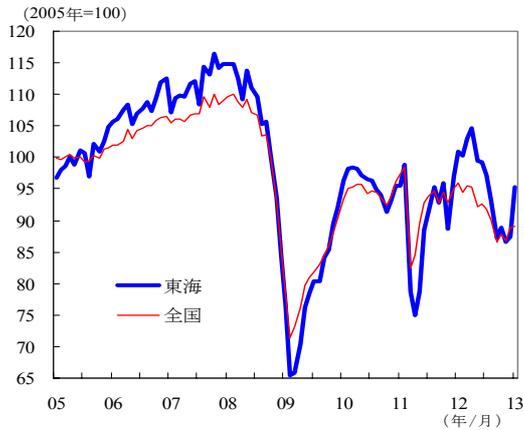
経済指標は景気底打ちを示す

- ✓ 生産は、1月に前月比+8.9%と急回復。主力セクターである輸送機械と電気機械が回復を牽引。
- ✓ 輸出は、1月に前年比+16.2%と大幅なプラスとなった。中国向けが下げ止まったことに加え、米国、その他アジア、中東・ロシア等向けが好調。
- ✓ 設備投資では、設備投資の先行指標である金属工作機械の国内受注額が、1月は前年比▲26.8%と8ヶ月連続でマイナス。
- ✓ 雇用では、1月の愛知県の有効求人倍率が1.14倍と2ヶ月連続で上昇した。他県も同様に上昇。
- ✓ 個人消費では、1月の新車販売台数が前年比▲9.6%と5ヶ月連続でマイナスになった。同月のスーパー・コンビニ等小売主要3業態は前年比▲0.5%と小反落。住宅着工は昨年6月を底に増加基調で推移。

2. 当面の注目点・リスク要因

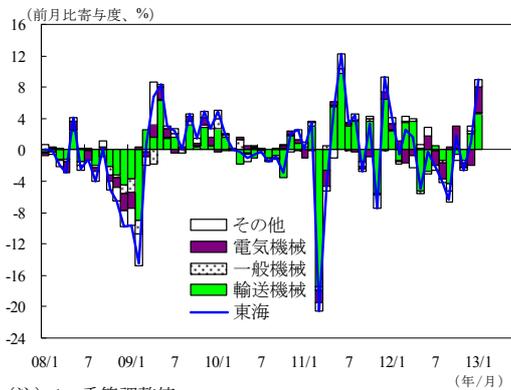
- ✓ 2012年度補正予算の早期成立に加え、日銀正副総裁人事での衆参両院の同意取り付け、TPP交渉参加方針の正式発表など、安倍政権の経済政策はスピード感を持って着実に前進している。市場の大きな期待にしっかり応え続けることにより、今のところ円安や株価上昇を通じた企業マインドの改善に成功している。
- ✓ 加えて、米国で景気の底堅さを示す経済指標が相次いでいることもあり、リスク資産への資金流入が世界的に進展。
- ✓ ただし、①米国財政運営やイタリア政局などを材料とする円高、株安、②日中関係緊迫化、といったリスクには引き続き警戒が必要である。

生産① 1月の鉱工業生産指数は前月比+8.9%と急回復。



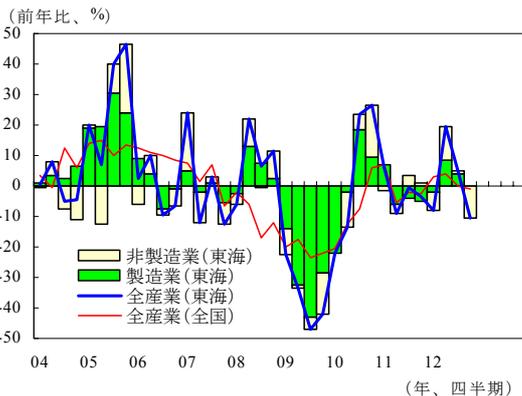
(注) 東海は愛知・岐阜・三重の3県
(資料) 中部経済産業局「管内鉱工業の動向」等より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

生産② 業種別では、輸送機械と電気機械が回復を牽引。



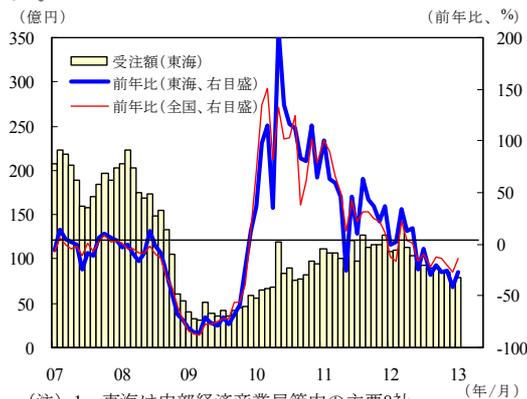
(注) 1. 季節調整値
2. 東海は愛知・岐阜・三重の3県
3. 電気機械は電子部品・デバイス等を含む旧分類
(資料) 中部経済産業局「管内鉱工業の動向」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

設備投資 10-12月期の資本金10億円以上の大企業の設備投資(除くソフトウェア)は、前年比▲10.3%とマイナスに転じた。



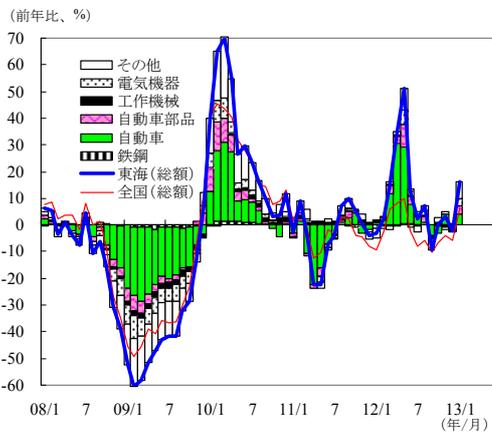
(注) 1. 東海は、愛知、岐阜、三重、静岡の4県
2. 資本金10億円以上の企業を対象
(資料) 東海財務局「四半期別法人企業統計調査」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

金属工作機械受注(国内) 設備投資の先行指標である金属工作機械の国内受注額は、1月は前年比▲26.8%と8ヶ月連続で減少。



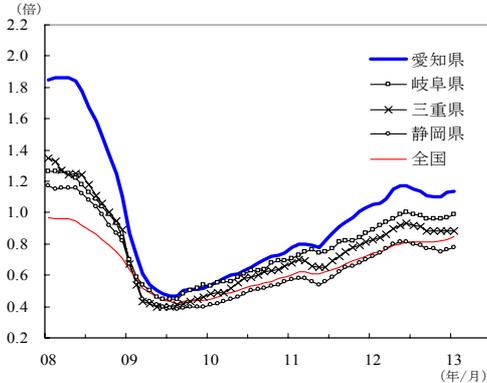
(注) 1. 東海は中部経済産業局管内の主要8社
2. 受注額は当室による季節調整値
(資料) 中部経済産業局「金属工作機械受注状況」等より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

輸出 1月の輸出額は、前年比+16.2%と大幅なプラス。



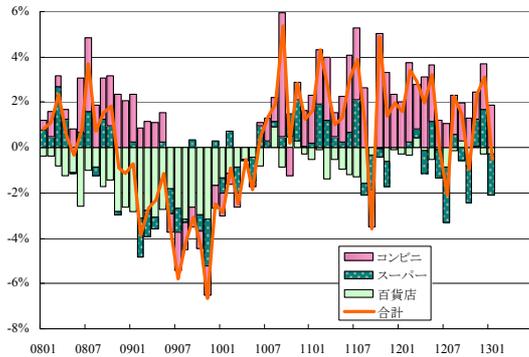
(資料) 財務省「貿易統計」、名古屋税関「管内貿易概況」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

雇用 1月の愛知県の有効求人倍率は1.14倍と、2ヶ月連続で上昇した。他県も同様に上昇。



(注) 1. 有効求人倍率=有効求人数/有効求職者数
2. 季節調整値
(資料) 厚生労働省「一般職業紹介状況」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

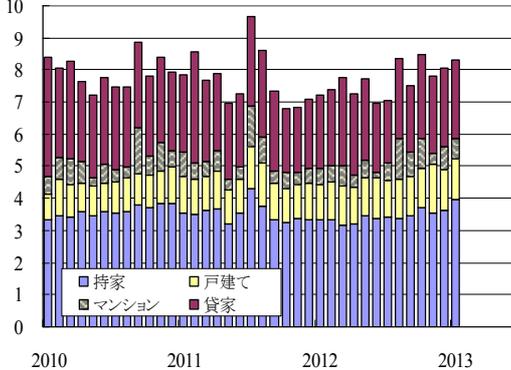
個人消費 1月の小売主要3業態の販売は前年比▲0.5%と3ヶ月ぶりのマイナス。業種別では、スーパーが不振。



(注) 東海は愛知・岐阜・三重・富山・石川の5県
(資料) 中部経済産業局「管内大型小売店販売概況」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

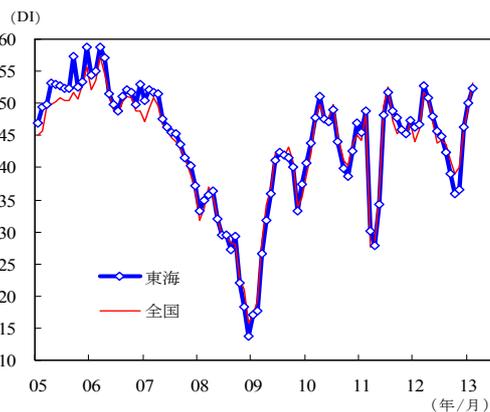
住宅投資 1月の住宅着工戸数は年率換算で約8.2万戸と引き続き好調。

(年率、万戸)



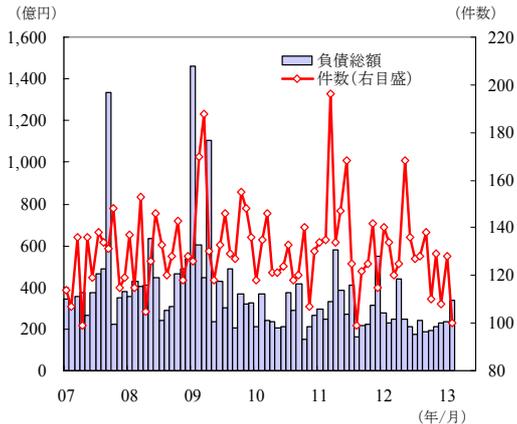
(注) 東海は愛知・岐阜・三重の3県
(資料) 国土交通省「建築着工統計」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

景気ウォッチャー調査 2月の景気現状判断DIは+52.4まで改善し、リーマンショック後の最高水準(+52.7)にほぼ到達。



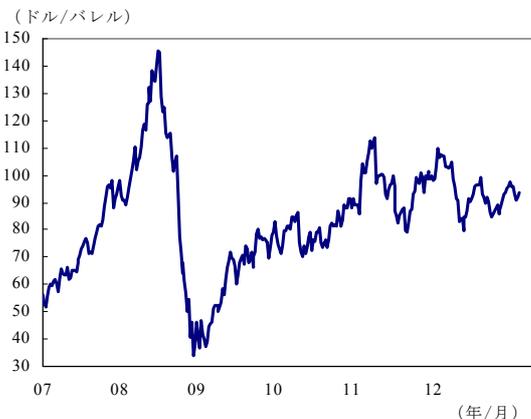
(資料) 内閣府「景気ウォッチャー調査」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

倒産件数 2月の企業倒産件数は100件と減少(前年比で▲25.4%)。負債総額は同+36.1%と増加。



(注) 愛知・岐阜・三重・静岡・長野の5県
(資料) 東京商工リサーチ「倒産月報」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

原油価格 米国の景気回復に対する期待を背景に、90ドル前半で底堅く推移。



(注) 原油価格はWTI先物
(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

円相場・株価 円相場は、積極的金融緩和に対する期待と好調な米国経済指標を背景に、90円台後半まで下落。株価は、デフレ脱却・円安等による企業業績の改善期待が高まり大幅上昇。



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(H25.3.18 富田 潤 jiyun_tomida@mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。